



HYOGO MEDICAL  
UNIVERSITY HOSPITAL

# 地域医療連携だより

巻頭インタビュー  
サタデーモーニングセミナー  
お知らせ（開院日等）

2023年  
夏号

## AIによる 内視鏡診断支援機能を 導入し、より精度の高い 検査を実現

医療現場でも急速にAI技術が浸透しつつある中、当院でもさまざまな形でAI技術の活用が進んでいます。内視鏡センターでは一昨年から、AIによる内視鏡診断支援機能を大腸内視鏡に導入しました。膨大な臨床データから深層学習（Deep Learning）を活用して開発されたAI技術が、病変の検出と鑑別をサポートしてくれることで、微小病変の検出や腫瘍性病変の鑑別など、これまで以上に精度の高い検査を提供しています。さらに上部消化管内視鏡においても、年内にはAIを導入予定です。これからも地域の先生方と協力しながら、病変を早期に拾い上げ、正確な診断をして、最善の医療を行うことに尽力していきますので、ぜひさまざまな症例をご紹介いただければと思います。

内視鏡センター センター長  
梅田健康医学クリニック 副院長 富田 寿彦



## 兵医サタデーモーニングセミナー

第22回 2023年8月5日(土)

### 炎症性腸疾患の外科治療について

炎症性腸疾患外科 診療部長 池内 浩基

当院は炎症性腸疾患(IBD)の症例数が本邦で最も多いハイボリュームセンターです。2009年にはIBDセンターを設立し、内科・外科ともに専門医による外来診療を毎日行っており、県内だけでなく全国から患者さんが集まっています。IBDの代表的な疾患は潰瘍性大腸炎とクローン病ですが、両疾患ともに内科的治療が著しい進歩を遂げています。それに伴い、手術の症例の傾向も変化しています。

患者さんのQOL向上を考える上では、内科と外科の連携、さらに地域の病院との病診・病病連携が欠かせないため、当院ではこれらの連携を緊密に行っています。最近では新しく開業されるIBDクリニックも増えつつあり、病診連携の輪をさらに広げていけたらと考えています。



専門領域 ● 炎症性腸疾患の外科治療

所属学会 ● 日本外科学会: 専門医、指導医、代議員 ● 日本消化器外科学会: 専門医、指導医、評議員 ● 日本大腸肛門病学会: 専門医、指導医、評議員、理事  
● 日本消化管学会: 専門医、指導医、代議員、理事 ● 日本炎症性腸疾患学会: 理事 ● 厚労省難治性炎症性腸管障害に関する調査研究班 班員

第23回 2023年9月16日(土)

### 小児の母斑治療

形成外科 臨床教授 西本 聡

母斑の代表的なものには、色素性母斑(ほくろ)、扁平母斑、太田母斑、脂腺母斑、表皮母斑、軟骨母斑、いわゆる血管腫(血管奇形)などがあります。母斑は腫瘍ではないため、生命予後への悪影響はありません。しかし、小児の母斑は親御さんにとっては心配の種となることも多いです。治療法は種類によって異なりますが、目標は整容面の改善です。小児期に母斑を治療することには多くの利点があります。例えば、皮膚が伸びやすい小児期に切除縫縮手術を行うことで、大人になってからでは取りきれない範囲の母斑を切除できる場合もあります。当科では高い技術力と他科との連携を生かし、小児の母斑治療を行っています。ぜひ気軽にご相談ください。



専門領域 ● 小児形成外科 ● 頭蓋顎顔面外科 ● 創傷治療

資格 ● 日本形成外科学会専門医・指導医 ● 小児形成外科分野指導医 ● 日本頭蓋顎顔面外科学会専門医 ● 日本創傷外科学会専門医 ● 気象予報士  
● 日本ディープラーニング協会認定ジェネラリスト

## 第24回 2023年10月21日(土)

## 神経疾患治療の進歩

脳神経内科 診療部長 木村 卓



神経難病は、かつては不治の病であり、多くの患者さんが苦しんできました。しかし近年は、少しずつ治療できる疾患が増え、治療効果の高い薬剤も開発されています。例えば、多発性硬化症、重症筋無力症といった免疫性神経疾患に対しては、以前は特異性の低いステロイドが治療の主役でしたが、最近では特異性が高い抗体製剤が出現し、高い再発予防効果を示しています。遺伝性の神経筋疾患に対しても、酵素補充療法や核酸製剤など、効果の高い薬剤が次々と開発されています。

治療できる疾患が増えるにしたがって、適切な診断の重要性がより高まっています。また、神経疾患は長期間治療を続けていく必要があるため、地域の先生方との連携が不可欠です。

主な研究領域 ●筋ジストロフィー(特に筋強直性ジストロフィー) ●神経画像診断  
所属学会 ●日本神経学会 代議員 ●日本神経治療学会 ●日本脳卒中学会 ●日本認知症学会

## 今後の開催スケジュール

	開催日	講師	セミナー演題
第25回	2023年11月 4日	小児外科 診療部長 大植 孝治	子どもにやさしい手術
第26回	2023年12月 2日	糖尿病・内分泌・代謝内科 講師 角谷 学	原発性アルドステロン症について
第27回	2024年 1月 6日	医療安全管理部 部長 田中 宏幸	当院における医療安全の取り組み
第28回	2024年 2月 3日	呼吸器内科 講師 三上 浩司	病診連携から考える呼吸器疾患治療
第29回	2024年 3月 2日	消化管内科 診療部長 新崎 信一郎	消化管疾患の最近の話題と医療連携の重要性

サタデーモーニングセミナーのお申込は、右記の各セミナー記事にあるQRコードもしくは医療支援センターにお問い合わせください

## アーカイブ動画(期間限定配信)

	開催日	講師	セミナー演題
第19回	2023年 5月20日	産科婦人科 講師 脇本 裕	妊孕性温存の現状と課題
第20回	2023年 6月 3日	梅田健康医学クリニック 副院長 富田 寿彦	開院!梅田健康医学クリニック ~梅田ツインタワーズ・サウス 13階から~
第21回	2023年 7月 1日	感染制御部 部長 中嶋 一彦	コロナ後を見据えた感染対策

※「兵医サタデーモーニングセミナー」は医師及び医療従事者を対象とした動画配信セミナーです。  
提供している情報は専門的なものであり、一般の方への情報提供を目的としたものではありませんので、あらかじめご了承ください。

## 医師の異動

**着任** 2023年5月1日～7月1日付

●泌尿器科  
新開 裕佳子

●産科婦人科  
谷口 路善

**退任** 2023年4月30日～2023年6月30日付

●呼吸器内科  
福永 景子

●放射線科  
丹羽 康江

●歯科口腔外科  
押谷 将之

## 医療支援センター 主催イベント

### 第22回地域医療懇談会（医療関係者対象）

**日時** 2023年10月21日（土） 16:00～18:00（18:10～懇親会）※懇親会のみ参加も可能です

**場所** ホテルヒューイット甲子園（阪神甲子園駅西口前）

**概要** 本院の現況や医療支援センターの取り組みをはじめ、今年度は血液内科 吉原診療部長、肝胆膵内科 榎本診療部長より各科の「新たな診療の取り組み」についてご紹介いたします。

※席数に限りがありますので、申込を締め切らせていただく場合がございます。予めご了承ください。

**☎ 出席のお申し込み・その他お問い合わせ先**

兵庫医科大学病院 医療支援センター TEL:0798-45-6035（直通）

詳細は後日、本院ホームページ(<https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/medical/>)にて、ご案内いたします。

2023年度の  
開院日について



当院では、2016年度から「創立記念日（11月22日）」および「ハッピーマンデーの一部（敬老の日・成人の日）」を開院日とし、安心・安全な医療の提供を行える体制を整えています。2023年度は、下記の祝日を通常の診療体制といたしますので、お知らせいたします。

- ・敬老の日 2023年 9月18日（月）
- ・勤労感謝の日 2023年11月23日（木）
- ・成人の日 2024年 1月 8日（月）

※上記開院日につきましては、紹介予約受付時間を8時30分～16時45分とさせていただきますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 緊急ホットライン

医療関係者専用の各科医師への直通電話です。24時間365日、交換手を通さず、各科医師に直接かけられます。緊急症例、診療のご相談など何でもお気軽にお電話ください。

※医療機関専用ホットラインとなっておりますので、この電話番号を患者さんへ提供することはお控えください。

**☎ 全ての重症疾患もしくは受け入れ先に迷ったら**

**0798-45-6812（救急科医師）**

▶循環器疾患と思ったら …… **080-2475-7380**（循環器内科医師）

▶脳疾患と思ったら …… **080-2529-8239**（脳神経外科医師）

画像転送用アドレス …… **hyougo.nougeka@gmail.com**



**兵庫医科大学病院**

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1  
TEL(0798)45-6111(大代表)

編集・発行 2023年7月 兵庫医科大学病院 医療支援センター

TEL:0798-45-6035(直通) FAX:0798-45-6002(直通)

